

子ども読書活動推進計画

令和4年4月～
四街道市教育委員会

第三次計画では、家庭・地域・学校・行政等が連携する推進体制が整備され、たくさんの読書好きな子どもを育てることができました。令和4年度から始まる第四次計画では、引き続き、読書活動の活性化を図るとともに、乳幼児から18歳まで途切れのない読書の推進が行えるようにしていきます。



基本方針

- ①子どもの読書活動を支える読書環境の整備・充実
- ②家庭・地域・学校等の関係機関の連携・協力の推進
- ③子どもの読書活動に関する理解・関心の普及



1 家庭における推進の ために

- 乳幼児をもつ保護者へ絵本やわらべうたなどを紹介
- 子育て学習講座での啓発
- 親子を対象とするイベントや保護者を対象にした講習会等の実施

推進スローガン

読書で拓く

子どもの未来

2 地域における推進の ために

- 移動図書館の活用促進
- 図書館の児童・青少年向け図書の実践
- 「はじめまして、絵本」（乳幼児相談時の絵本の配布）等、子どもと本を結ぶ事業の推進
- セカンドブック事業の推進（新規事業）
- 公民館やこどもルームの読書環境の充実
- 電子図書館の推進（新規事業）

3 学校等における推進の ために

- 【幼稚園・保育園（所）】
- 乳幼児向け図書の充実
 - ボランティア等によるお話会の実施
- 【小中学校】
- 「読書タイム」の実施
 - 授業における学校図書館の活用の促進
 - パスファインダーの活用及び調べ学習の充実
 - 学校司書による支援の充実
 - 学校図書館の蔵書の充実
 - 学校図書館システムの活用

計画推進のため、
5つの視点から45の
事業に取り組みます。

5 子どもの読書活動 への理解と関心の普及

- 学校だよりや図書だよりなどにより、読書に関する情報を発信
- 保健センターに情報掲示コーナーを設置し、情報を提供

4 家庭・地域・学校等間の 連携・協力の推進

- 幼稚園、保育園（所）や小中学校、高等学校、特別支援学校、ボランティア団体と関係機関等による「子ども読書活動推進連絡会」の開催
- 図書館による、子どもに関わる機関や施設への支援
- ボランティアによる支援の充実